

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	宮崎 裕治	電話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業						短縮コード	経常	3803	臨時	3804		
予算区分	会計	01	一般会計		款	06	農林水産業費		項	01	農業費		目	04	園芸農産業費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他			根拠法令等		八千代市園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金交付要綱, 八千代市環境保全型農業直接支援対策事業補助金交付要綱,									

## 事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類について、適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る。  
環境保全型農業直接支援対策事業により、環境負荷の低い農業の普及を図る。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測  環境に対する関心が高まっており、それに対する負担も増加している。今後もより、多様な対応が必要となってくることが推測される。	6本の柱(章)	06	第6章産業活力都市をめざして
	大項目(節)	01	第1節農業
	中項目	01	1. 農業
	小項目(施策)	04	(4)人と環境にやさしい農業の推進
	細項目	02	②環境保全型農業の普及・推進
	実施計画の計画事業		
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~
			計画事業費
			千円

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	水稻農家、園芸農家(野菜・果樹・施設園芸)、園芸用廃プラスチック処理対策推進事業(八千代市農業用廃プラスチック対策協議会)。
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行なったこと: 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行なった。 「環境にやさしい農業」推進事業により、エコファーマーで構成された団体にハンマーナイフモア(草刈機)を導入した。
	※平成25年度に計画していること: 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行う。また、国、県の環境保全型農業直接支援対策事業に参加する農家に補助を行う。
意図 (何を狙っているのか)	・農村環境の保全 ・環境保全型農業の推進
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外

区分	指標	実績	23年度	24年度	25年度
			単位	計画	実績
対象指標	指標1	農家	戸数	851	851
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1	園芸用廃プラスチック類回収量	トン	12.84	15
	指標2	補助金額	円	310,000	384,000
	指標3				
成果指標	指標1	園芸用廃プラスチックリサイクル工場に搬入した農家戸数	戸	70	70
	指標2				
	指標3				
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業			所属名	農政課	
事業費(A)	財源内訳	単位	23年度		24年度		25年度	
			実績	計画	実績	計画		
		国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	121	190	642	142	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	189	292	242	242	
		その他	千円	0	0	0	0	
主な事業費の内訳			補助金310千円		補助金482千円		補助金384千円	
人件費(B)		千円	1,309.5		1,241.4		1,907.6	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,619.5		1,723.4		2,333	

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	環境保全型の農業を推進していくために必要である。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		<input type="checkbox"/> 達成している	環境保全型の農業の推進を図るために継続的に行う必要がある。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input type="checkbox"/> 可能性はある				
③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない	国、県の補助制度に基づくものであり、市で行っていくべきものであるため。			
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項	農村環境の保全に取り組む事業であるので目的に適合している。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある	廃プラスチック処理対策事業は農村の環境保全の推進を図るための補助事業であるが、処理料金は県より示されており、また処理方法は一定であるので有効性、効率性の向上は考えにくい。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性がある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
有効性・効率性	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。			
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時の任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 実施主体(所管部署)		
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 実施主体(所管部署)		
		<input type="checkbox"/> ある				
		<input type="checkbox"/> ない				

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業	所属名	農政課	
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続	野焼き、不法投棄、リサイクル社会の構築という観点及び環境保全型農業推進のため、今後も継続していかなければならない。			
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善				
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小				
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し				
<input type="checkbox"/> その他						
<input type="checkbox"/> 廃止・休止						
<input type="checkbox"/> 事業完了						
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続						
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	成 果	経 費			処理する重量に比例して拠出する金額も上下する。農家数は減少傾向にあるが、環境意識の高まりにより処理量は増加するものと思われる。	
			削 減	不 变		増 加
		向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
		不 变	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など
都市化の進行、農村環境の保全、園芸用廃プラスチックの野焼き等の発生防止のため、廃プラスチック処理対策事業及び環境保全型農業直接支援対策事業の継続を望む声が市民、議員からある。

所属長コメント	農村環境の保全に取り組むことは、今後もさらに重要度が増すことから、事業を進めていく。			
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他  <input type="checkbox"/> 廃止・休止  <input type="checkbox"/> 事業完了  <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。		